

令和4年4月11日

関東運輸局

《公共交通シンポジウム2022》 ウィズコロナ時代における公共交通の姿 ～感染防止対策とお出かけ促進に向けた新しいスタイルの模索～ を下記のとおり開催します

新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、公共交通機関は利用の低迷が続く厳しい経営状況となっています。本シンポジウムは、公共交通機関を安全に利用するための医学的な知見や、感染防止に向けた方策を紹介し、利用者・事業者双方に向けた安全・安心な利用に向けた取組を考えていきます。

記

【開催概要】

1. 日 時 令和4年4月25日（月）14:00～16:30
2. 場 所 日比谷コンベンションホール（日比谷図書文化館B1階）
（東京都千代田区日比谷公園 1-4）
3. 参加費 無 料
4. 参加方法 現地・オンライン
5. プログラム
基調講演① 横浜市立大学附属病院 感染制御部部長 医師 加藤英明氏
基調講演② 筑波大学システム情報系 社会工学域 教授 谷口綾子氏
事例発表① クラブツーリズム株式会社 地域共創事業部長 樋山智彦氏
事例発表② 小田急箱根ホールディングス株式会社 専務取締役 長谷川豊氏
事例発表③ 山梨交通株式会社 常務取締役路線バス事業部長 兼 運輸管理部長
一瀬文仁 氏

パネルディスカッション

6. 参加申込 参加又は取材希望の方は、申込フォームで受け付けます。



（ https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd59eHX1sYIC5w9KVGkxUbGY0dEo6gAcFV3OaIVVBQUbYaMCQ/viewform?usp=sf_link ）

※現地参加は定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

7. 主 催 関東運輸局

【問い合わせ先】

関東運輸局交通政策部 交通企画課 柿本、藤井

tel:045-211-7209 fax:045-201-8807

【同時配布先】

横浜海事記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、関東運輸局記者会[ハイク等専門紙]

令和4年4月25日(月) 日比谷コンベンションホール (日比谷図書文化館B1F)

公共交通シンポジウム2022

ウィズコロナ時代における公共交通の姿

～感染防止対策とお出かけ促進に向けた新しいスタイルの模索～

14:00～16:30

13:30開場

現地&オンライン!
ハイブリッド開催

【開催趣旨】新型コロナウイルス感染症の感染拡大以降、公共交通機関は利用の低迷が続き厳しい経営状況となっています。本シンポジウムは公共交通機関を安全に利用するための医学的な知見や感染防止に向けた方策を紹介し、利用者・事業者双方に向けた安全・安心な利用に向けた取組を考えていきます。

プログラム

※YouTube Liveにて、13:50より配信を行います。

14:00 開会挨拶

関東運輸局長 小瀬達之

14:10 基調講演

①“新型コロナウイルス感染症と共存する、将来の旅行像”

横浜市立大学附属病院 感染制御部部長 医師 加藤英明 氏

②“モビリティ・マネジメントのココロ”

筑波大学システム情報系 社会工学域 教授 谷口綾子 氏

15:05 事例発表

①“withコロナ時代の「安全・安心な旅づくり」”

クラブツーリズム株式会社 地域共創事業部長 樋山智彦 氏

②“観光地における公共交通の利用促進事例”

小田急箱根ホールディングス株式会社 専務取締役 長谷川豊 氏

15:40 (休憩)

③“コロナ禍における観光型バス利用促進の試み”

山梨交通株式会社 常務取締役路線バス事業部長 兼 運輸管理部長

一瀬文仁 氏

16:00 基調講演講師と事例発表者によるパネルディスカッション

ウィズコロナ時代における公共交通の姿について議論していきます！

16:30 閉会

参加方法

※参加無料【要事前申込】

【申込み】参加のご希望の方は、下記の申し込みフォームによりお申し込みください。現地参加は定員になり次第、締め切りますのでご了承ください。オンライン参加の場合は視聴用のURLをお送りいたします。後日、Web配信を予定しています。【締切】令和4年4月20日(水)まで

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSd59eHX1sYIC5w9KVGkxUbGY0dEo6gAcFV30aIVVBQubYaMCQ/viewform?usp=sf_link



《主催》 国土交通省 関東運輸局

登壇者プロフィール (登壇順)

公共交通シンポジウム2022
ウィズコロナ時代における公共交通の姿
～感染防止対策とお出かけ促進に向けた新しいスタイルの模索～

基調講演

加藤 英明 氏
横浜市立大学附属病院 感染制御部部长 医師

2004年横浜市立大学医学部卒業。
2013年横浜市立大学附属市民総合医療センター感染制御部。
2017年横浜市立大学附属病院感染制御部。
【認定資格】・日本内科学会総合内科専門医
・日本感染症学会感染症専門医・日本エイズ学会エイズ指導医
・日本化学療法学会抗菌化学療法指導医
○新型コロナウイルス感染症対策ではクルーズ船以降の患者受入以降、院内感染対策、地域医療機関のクラスター対策指導のほか、船舶、音楽コンサートの感染対策指導等を行っている。



谷口 綾子 氏
筑波大学システム情報系 社会工学域 教授

札幌市生まれ。1995年北海道大学工学部土木工学科卒業。1997年同大学院土木工学専攻修了。建設コンサルタントを経て2003年北海道大学にて学位(博士(工学))取得。2003年より東京工業大学科学研究支援員、2004年より日本学術振興会特別研究員(PD:東京工業大学)、2005年筑波大学講師、2013年筑波大学准教授、2019年より現職。
○土木学会理事(2021年～)、内閣府規制改革推進会議委員、国土交通省社会資本整備審議会委員等を歴任。主な著書は「モビリティをマネジメントするーコミュニケーションによる交通戦略(共著)」 「モビリティ・イノベーションの社会的受容(共著)」 「ポスト・コロナ学(共著)」 など。



事例発表

樋山 智彦 氏
クラブツーリズム株式会社 地域共創事業部長

1992年近畿日本ツーリスト株式会社入社。
首都圏メディア販売セクションにて、2001年までバス旅行の企画販売を担当後、2002年よりアジア・中国方面を担当。2004年クラブツーリズム株式会社に転籍。2018年KNT-CTホールディングス株式会社に転出。
2019年クラブツーリズム株式会社に異動。2021年より現職。



長谷川 豊 氏
小田急箱根ホールディングス株式会社 専務取締役

滋賀県生まれ。1986年慶應義塾大学経済学部を卒業後、旧運輸省入省。その後、旧運輸省運輸政策局国際部門等ののち在フランス日本国大使館一等書記官・参事官、関東運輸局次長、国土交通省大臣官房審議官(国際担当)、警察庁長官官房審議官(交通局担当)などを経て2018年12月に小田急箱根ホールディングス株式会社顧問、2019年4月より現職。



一瀬 文仁 氏
山梨交通株式会社 常務取締役路線バス事業部長 兼 運輸管理部長

山梨県甲府市生まれ。立教大学経済学部を卒業後、1983年山梨交通株式会社入社。2005年バス事業部長及びグループ安全管理者、2010年取締役バス事業部長、2019年6月より現職。バス事業や運輸安全管理を担当し、2012年環境省受託事業による水素燃料バス実証運行、2021年地域交通グリーン化事業によるEVバスの導入等各種施策の企画、導入に携わる。

